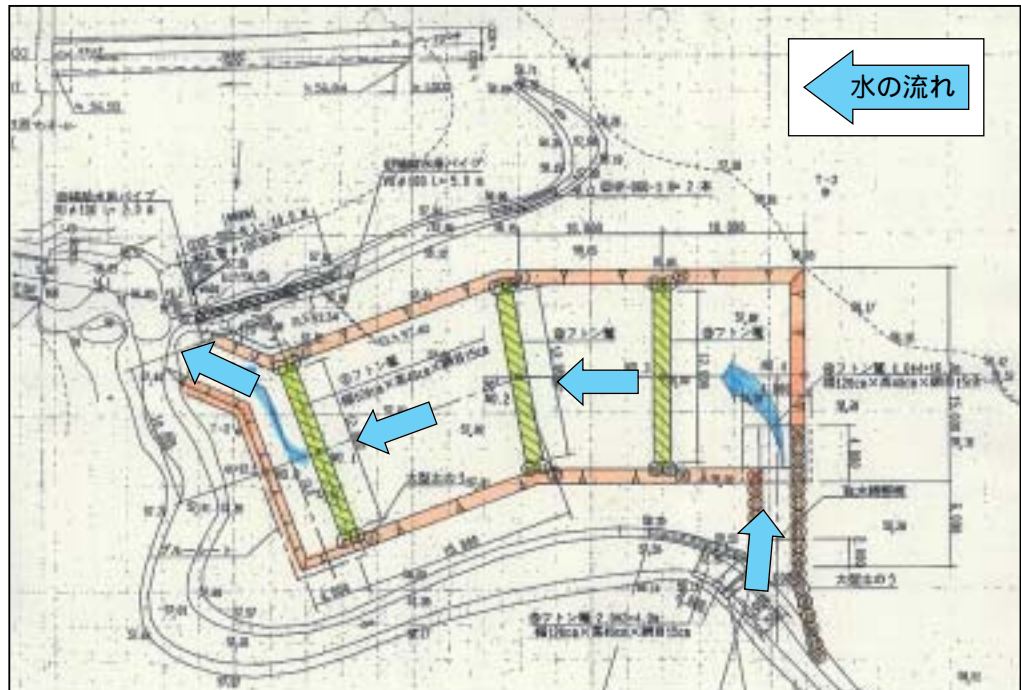


事例No.20

事業名	広域営農団地農道整備事業「仙北北部第2地区」	事例キーワード 汚濁水対策（沈殿池）
事業担当機関	仙北地域振興局 農村整備課	
事業期間	平成9年～平成17年	
実施場所	仙北郡協和町	
事業概要	全体事業費	10,352百万円
	工事概要	広域農道整備 L=14,271m
	事業の目的	受益面積4200haにも及ぶ農用地間を有機的に結ぶ農道は皆無であり、農業用施設（カントリーエレベーター、野菜集出荷所、堆肥施設等）の連携、農用地整備公団により整備された草地への連絡、既存施設への農作物の集出荷等の一連の農作物の流通体系を考慮して、本地区を縦走する基幹農道を整備し、地域農業農村の発展を図ることを目的とする。
環境配慮の内容	<p>「汚濁水対策を実施（沈殿池）」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 広域農道整備事業の施工にあたり、現況地盤の掘削・盛土、施工時の降雨、掘削時における不測の事態（湧水等）に汚濁水を排出しないよう沈殿池を造成し対応している。 2. 沈殿池の造成にあたっては、施工性を考慮しフトン籠・大型土のう等を使用。 3. 沈殿池の規模決定にあたっては、工事期間中の降雨量のデータにより適切な大きさに設定している。 4. 沈殿池の設置にあたっては、沈殿槽を複数設置し、土粒子の沈降を促進する。 	
の施工状況後	1. 施工期間中の降雨や掘削時における湧水等にも有効に作用し、施工を継続することが可能となった。	

図面、写真、説明

【沈殿池設置状況】



【沈殿池設置状況写真】

